

# 民主党政権による北教組弾圧を許すな！

## 北教組切り捨てる本部打倒し、日教組を現場の手に取り戻そう！

ストで検修外注化4月1日実施を阻止！

動労千葉が 3月12~14日 第3波ストライキ！



動労千葉は3月12~14日、「館山検査派出廃止反対！ 外注化阻止！」を掲げ春闘第3波ストに。木更津・館山・鴨川の検査派出で働く組合員が決起。

北教組弾圧に 全力で反撃しよう！  
「政治資金規程法違反」を口実として北教組指導部3名が逮捕され、北教組会館に4度にわたる家宅捜索が強行されている。北教組は、日教組本部の闘争放棄を突き破って06年の教基法改悪反対の国会闘争を牽引し、08年1月には、査定昇給制度導入に反対して24年ぶりのストライキをうちぬいた。また「日の丸・君が代」反対闘争を今なお原則的に展開している。闘う日教組運動の解体を狙った露骨な政治的弾圧を断じて許すはならない。

# 国鉄1047名解雇撤回！ 外注化阻止！ 沖縄米軍基地撤去・日米安保粉砕！ 3・20大結集で民主党・連合政権倒せ！

さらに、北教組は、地元北海道の国労闘争団を支援して国鉄1047名解雇撤回闘争を一貫して闘ってきた。この弾圧は、日教組解体攻撃であるとともに、「政治解決」の動きとも連動した国鉄1047名闘争解体攻撃でもあるのだ。  
自民党は、義家らを現地調査に派遣し、国会で「教育の政治的中立違反だ」「偏向教育だ」と叫び立てている。鳩山首相は、これに応じて「教師は聖職者であるべきだ」と言い放ち、参院選までに教員の政治活動禁止を徹底する具体策をまとめると表明した。川端文相は、教育公務員特例法違反の調査を道教委・札幌市教委に指示した。  
そもそも公職選挙法や人事院規則で公務員の政治活動の自由を奪っていること自体、憲法・ILO条約違反であり、公務員を政権党の奉仕者にする攻撃だ。教特法改悪―刑事罰導入など絶対に許さない！  
さらに攻撃の矛先が北教組の「日の丸・君が代」反対闘争に向けられ、文科省が、「国旗・国歌」徹底指導に乗り出したことは重大だ。文科省は、天皇在位20年式典当日の学校での国旗掲揚を通知し、国会答弁でも鳩山や川端が「国旗・国歌」指導を徹底すると繰り返し表明している。  
「愛国心」を盛り込んだ「日本国教育基本法案」といい、「スト参加」や「不起立」で国が免許状を剥奪できる免許制度改革案といい、民主党政権は、自民党以上の「教師聖職者」攻撃、「愛国心」攻撃の推進者なのだ。  
2010年の卒・入学式闘争は、民主党政権下の日教組解体攻撃との激突となった。北教組弾圧

に怒りを爆発させ、東京―全国を貫く不起立闘争をうちぬこう。

小沢を「守り」、組合を切り捨て！これが労組のやることか！

許しがたいのは、北教組弾圧への日教組本部の対応だ。北教組が「不当な組織弾圧」と抗議して

イラク反戦7周年 全世界一斉デモ

〈戦争・改憲、民営化・外注化、労組破壊〉粉砕！

国鉄1047名解雇撤回！ 沖縄の怒りで鳩山政権ぶっ飛ばせ！

3・20ワーカーズアクション

3月20日(土)13時 東京渋谷・代々木公園

《ワーカーズアクション実行委員会》

連絡先：全国労働組合交流センター 国鉄千葉動力車労働組合

たたかう労働運動の全国ネットワークをつくろう！

全国労組交流センター教育労働者部会

東京都台東区元浅草2-4-10-5F TEL03(3845)7461

Mail centergo@nifty.com HP http://www.k-center.org ■2010年3月15日発行

いるにもかかわらず、本部書記長・岡本が発表したコメントは「深くお詫び申し上げます」という代物だ。小沢の政治資金への捜査や逮捕に対して、日政連会長の奥石は小沢擁護の先兵となり「最後までぶれず小沢さんを守ったのは俺だ」と胸を張った。小沢を「守る」ことには全力をあげるが、北教組弾圧には一言も抗議せず、権力・反動勢力の攻撃に現場組合員を差しだしている。

日教組本部は、「日の丸・君が代」闘争庄殺の権化となっている。一昨年の全国教研では、東京の不起立闘争しポートを排除。昨年はレポートの傍聴参加も認めず、会場に機動隊を導入して排除した。高井政務官を招待し、民主党政権との「パートナーシップ」を謳歌した今年の山形教研では何が起こったか？書き換えさせたレポートまで分科会で回収し、レポートの扱いをめぐる一切の発言を禁止するところまでいきつた。

前日の全国教文部長会で配られた「全体集会・分科会の緊急対応について」という文書はなんだ！不規則発言は「退場を命じ、IDカードを没収し、参加を認めない」、1F配布・署名は「警察に通報する」、分科会では「日教組の方針やレポートの扱いについての質問は取り上げない」だ！教研集会は、現場組合員のものだ。言論弾圧と官僚統制に血道をあげる日教組本部を打倒し、闘う日教組を奪い返そう！

## 「民主党政権全面支持」は、 沖縄の怒りへの敵対だ！

連合は、閣僚に7人の組織内議員を送り込む民主党政権の最大の支柱だ。政権交代の本質は、現場の要求の実現などではなく、自治労や日教組本部が首切り・賃下げ、組合弾圧という労働者支配の先兵となるということだ。とりわけ「普天間基地移設」問題が大焦点の今、「新政権を支持し、政権運営の安定をはかるために努力する」と民主党政権を丸ごと支持する運動方針案は、沖縄の怒りへの真つ向からの敵対宣言であり、日教組が戦争政策の手先となるということだ！  
沖縄県民の怒りは沸点に達している。新基地建設反対の意思を示した名護市長選に続き、沖縄県議会が全

会一致で基地反対を決議。名護市議会は鳩山政権が進める「シユワフ陸上案」反対を決議し、「言語道断」と移設案を断罪している。「新たな島ぐるみ闘争を」の声が広がる。他方、平野官房長官・平野は「決議をこえてやっていただければならない場合はある」と沖縄の意思をふみにじり新基地建設を狙う。許せない！問題は、「県外・国外移設か否か」ではない。基地とは戦争であり、問題は日米安保体制だ。米軍再編とは、イラクやアフガニスタンで戦争を遂行するアメリカが、海兵隊のグアム移転で軍事拠点としてのグアム基地を強化し、沖縄をはじめとする在日米軍を侵略戦争の「前方駐留」と位置づけ、日米安保のもとでアジア・中東支配を強めようとするものだ。必要なのは、労働者階級の団結で日米安保と基地を武力で撤去することだ。沖縄を先頭に現場教育労働者は常に反戦・反基地闘争の先頭にたってきた。今や基地撤去闘争に敵対する本部を打倒し、今こそ「教え子を再び戦場に送るな！」を高々と掲げ、教育労働者こそ沖縄米軍基地撤去の闘いに全力でたとう。

## 『学級編成基準』教員定数 改善』は非正規化攻撃！

臨大運動方針案は、民主党政権への「評価」を書き連ねるが、民主党政権の化けの皮は、もう完全に剥け落ちているではないか。

民主党政権がやろうとしているのは、「構造改革からの転換」ではなく、「地域主権改革」の名で規制緩和・民営化を推進することだ。そして、「新しい公共」の名でNPOやボランティアへの置き換えで公務員の大量首切りを進めることだ。派遣法「改正」案も、製造業派遣・登録型派遣の「原則禁止」どころかその大半を容認し、派遣切りを合法化する明白な改悪だ。

民主党の教育政策も、完全に馬脚をあらわした。鳩山政権は、4月実施の「高校無償化」について、朝鮮学校を除外する方針を決めた。「高校無償化」自体がパウチャー制導入の布石であるうえ、「拉致」を使って排外主義を扇動し、民族教育への介入を策しているのだ。絶対許せない。また民主党の免許制度改革案は、免許更新制以上の首切り制度であり、国定聖職者教師

づくりだ。「学テの抽出切替え」も、「自主参加・自己採点」、予算を削って現場の労働強化で競争教育を維持しようとする代物だ。「学級編成基準」教員定数改善」は、国庫負担金の一括交付金化、標準法の規制緩和とセットだ。財政悪化が進む中、総額裁量制のもとで急速に進行してきた「定数崩し」非正規化に拍車をかけることは火を見るより明らかだ。

構造改革への積もりにも怒り、世界恐慌下の大失業攻撃への怒りは、ついに自民政権をぶっとばした。それに代わって、資本主義を救済し、労働者への犠牲転嫁をのませるために登場してきたのが、連合を組み込んだ民主党政権だ。

## 貧困・格差の元凶は外注化・ 民営化打ち破ろう！

家計の厳しさから進学を断念し、就職もできない教員たち…。怪我をしても病院にも行けず、給食で空腹をしのぐしかない子どもたち…。

恐るべき貧困・格差社会をつくりだした元凶は、新自由主義の民営化、外注化（アウトソーシング）、非正規化攻撃だ。出発点は、国鉄分割・民営化だった。

だが、国鉄分割・民営化に対し2波のストライキでたたかった動労千葉は、JR東会社の検修部門の全面外注化攻撃に対して、新たな国鉄分割・民営化反対闘争を宣言し、3波のストライキで4月実施を阻止した！そしてついにJR体制を打倒する青年労働者の怒りの総反乱が始まった。

教育現場も、管理強化・多忙化の中で、病気休職、精神性疾患、過労死が続出する過酷な労働現場となっている。非正規の青年教育労働者は、ワーキング・プアの境遇にさらされている。「国家破産」キャンペーンの中で公務員大量首切り・賃下げ攻撃が始まることしている。  
「子どもの貧困」への教育労働者の回答は、賃下げと闘わずに「子ども救済カンパ」に精を出すことでは

## 「Fight back」 — 今こそ、反撃だ！

3月4日、全米40州で「教育の民営化」反対の大ゼネストが闘われた。カリフォルニアだけでも100万人が参加。日本の全学連の学生も歴史的合流をはたした。「Fight back（今こそ反撃だ）！」をスローガンに財政破綻による教育破壊に労働者、学生の怒りが爆発した。【写真上】カリフォルニア大パークレー校を封鎖「労働者、教職員は団結しよう！」の横断幕。【下】「未来はわれわれのものだ」3000名大集会で発言する全学連訪米団。



カリフォルニア(米)  
100万人が教育ゼネスト!!

ない。自己責任論を押しつける「キャリア教育」やその補完物でしかない「労働教育」でもない。労働者として団結して「教育の民営化」攻撃と職場生産点から闘うことこそ、私たちの回答だ。動労千葉とともに、新自由主義を打ち破る闘いを職場から開始しよう。

今や、新自由主義を根底からひっくりかえす闘いが全世界で始まっている。カリフォルニア州では、保育所から大学まで全教育機関の労働者と学生が参加した100万人の教育ゼネストがうちめかれた。3・20イラク反戦7周年ワークショップに総結集し、民主党・連合政権を打倒しよう。〈改善・戦争・民営化、労組破壊〉と闘う労働運動をつくりだそう。